

## 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

「米国ライフライン好利回り債券ファンド（為替ヘッジなし・早期償還条項付）2015-07」は、信託約款に基づき、2020年7月21日をもちまして償還を迎えました。当ファンドは米国のライフライン関連企業が発行する米ドル建の好利回り債券を主要投資対象とし、安定的な収益の確保を図りつつ、中長期的に信託財産の着実な成長を目指しました。また、外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんでした。ここに、運用状況および償還内容をご報告申し上げます。

長い間ご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

## 当作成期の状況

償還価額（当作成期末）	9,133円15銭
純資産総額（当作成期末）	4,142百万円
騰落率（当作成期）	△0.9%
分配金合計（当作成期）	0円

(注) 騰落率は収益分配金（税込み）を再投資したものとみなして計算しています。

当ファンドは、信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。右記<お問い合わせ先>ホームページの「ファンド一覧」の「償還ファンド一覧」から当ファンドのファンド名称を選択することにより、当ファンドのページにおいて運用報告書（全体版）を閲覧およびダウンロードすることができます。運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。運用報告書（全体版）をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

# 交付運用報告書 満期償還

## 米国ライフライン 好利回り債券ファンド (為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2015-07

### <愛称：要>

単位型投信／海外／債券

第11作成期

(2020年5月21日～2020年7月21日)  
第20期（償還日：2020年7月21日）



パインブリッジ・インベストメンツ株式会社  
〒100-6813 東京都千代田区大手町一丁目3番1号 J Aビル

お問い合わせ先・・・投資信託担当

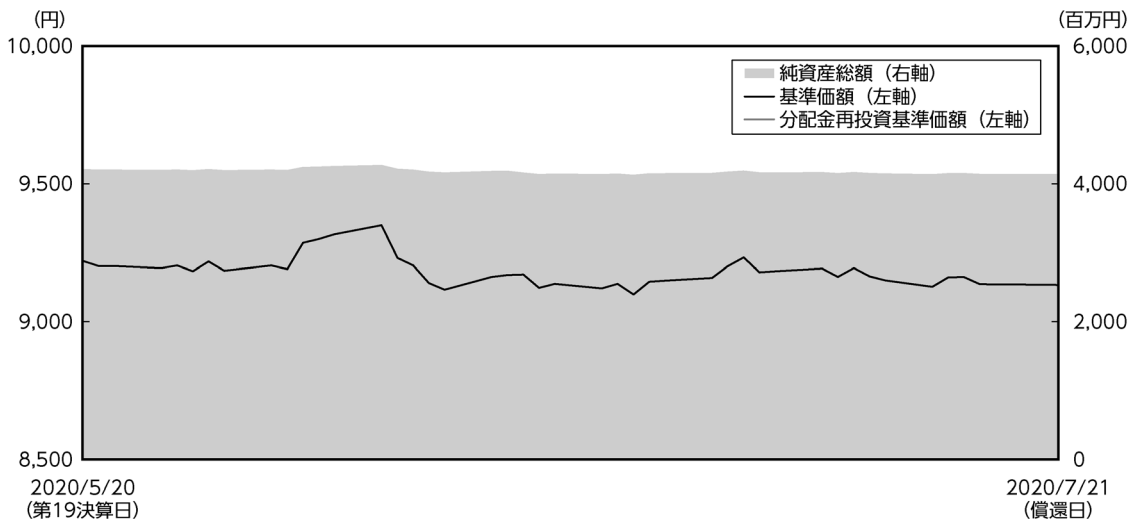
電話番号／03-5208-5858

(受付時間／9：00～17：00（土、日、祝休日を除く）)

ホームページ／<https://www.pinebridge.co.jp/>

## 運用経過 (2020年5月21日～2020年7月21日)

### 基準価額等の推移



第20期首 : 9,220円  
 償還日 : 9,133円15銭  
 (作成対象期間中の既払分配金 : 0円)  
 騰落率 :  $\Delta 0.9\%$  (分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。なお、当ファンドは作成対象期間中の既払分配金がありませんので、分配金再投資基準価額と基準価額は同一です。  
 ※当ファンドは単位型投信ですので実際には分配金を再投資することはできません。また、課税条件等を考慮しておりませんので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

### 基準価額の主な変動要因

当ファンド保有の米国好利回り債券は償還日までの期間が短く、価格はほぼ横ばいとなりましたが、為替市場において小幅に円高米ドル安となったことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。

## 1万口当たりの費用明細

項目	第20期 (2020.5.21~2020.7.21)		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	21円	0.230%	信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,193円です。
(投信会社)	(10)	(0.112)	委託した資金の運用、交付運用報告書等の作成、ファンドの監査等の対価
(販売会社)	(10)	(0.112)	交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(1)	(0.006)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
その他費用	0	0.005	その他費用=期中のその他費用/期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.005)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転に要する費用
合計	21円	0.235%	

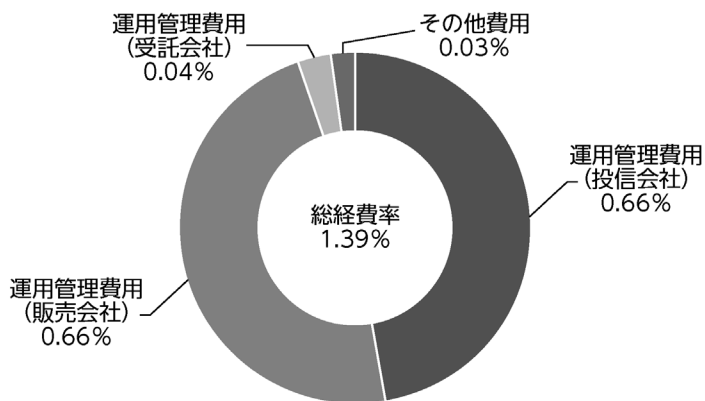
※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。また、各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

※比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※消費税は報告日の税率を採用しています。

## &lt;参考情報&gt; 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除きます。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.39%です。



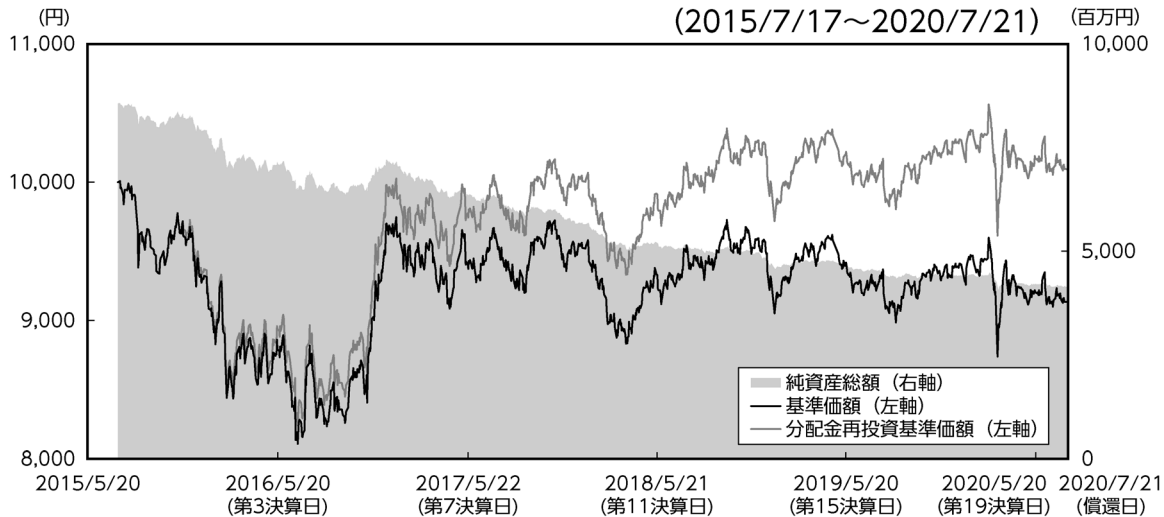
※費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

※各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値です。

※上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※当ファンドは単位型投信ですので実際には分配金を再投資することはできません。また、課税条件等を考慮しておりませんので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

※当ファンドは、適切に比較できる指数がないため、ベンチマーク等はありません。

※当ファンドは、設定日から5年間経っていませんので、設定来の推移を表示しています。

	2016/5/20 決算日	2017/5/22 決算日	2018/5/21 決算日	2019/5/20 決算日	2020/5/20 決算日	2020/7/21 償還日
基準価額 (円)	8,789	9,403	9,335	9,397	9,220	9,133.15
期間分配金合計 (税込み) (円)	150	200	200	200	169	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	△10.6	9.4	1.4	2.8	△0.1	△0.9
純資産総額 (百万円)	7,090	6,356	5,200	4,643	4,213	4,142

※2016/5/20決算日の騰落率は、設定日との比較を表示しています。

※2020/7/21償還日の騰落率は、2020/5/20との比較を表示しています。

### 投資環境について

当作成期の米国好利回り債券市場（米ドルベース）は上昇しました。米国の経済活動再開期待が高まる中、歴史的規模の財政支援策を背景に堅調な動きとなりました。また、FRB（米連邦準備制度理事会）による資産購入プログラムや、好利回り債券への底堅い需要が下支えとなりました。当作成期の為替市場は小幅に円高米ドル安となりました。6月前半には米雇用統計の改善等を受け日米金利差が拡大したことを背景に円安米ドル高となりましたが、7月に入り新型コロナウイルスの感染者数増加による警戒感の高まり等により、作成期首比では円高米ドル安となり作成期末を迎えました。

### ポートフォリオについて

当ファンドの運用方針に基づき運用を行いました。2020年7月21日の当ファンドの償還に向けてポートフォリオの現金化を図りました。

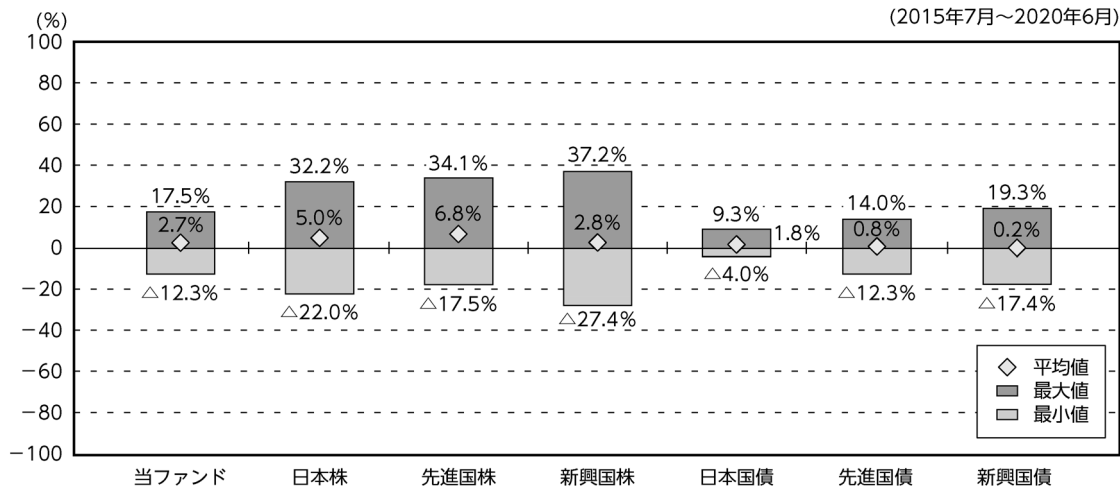
### ベンチマークとの差異について

当ファンドは、ベンチマーク等はありません。

## 当ファンドの概要

商品分類	単位型投信／海外／債券
信託期間	2015年7月17日から2020年7月21日まで
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・米国のライフライン関連企業が発行する米ドル建の好利回り債券を主要投資対象とします。</li> <li>・投資する債券は、当ファンドの信託期間終了前に満期を迎える債券に限ります。</li> <li>・基準価額（支払済の収益分配金を含みません）が12,000円以上となった場合には、保有している好利回り債券を売却し安定運用に切り替え、速やかに償還します。</li> <li>・外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</li> <li>・債券の運用にあたっては、パインブリッジ・インベストメンツ・エルエルシーに外貨建資産の運用の指図に関する権限を委託します。</li> </ul>
主要投資対象	米国のライフライン関連企業が発行する米ドル建の好利回り債券を主要投資対象とします。
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式への投資は、転換社債の転換請求、ならびに転換社債型新株予約権付社債の新株予約権の行使により取得するものに限り、投資割合は信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> <li>・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</li> </ul>
分配方針	毎年2、5、8、11月の各20日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

## ＜参考情報＞代表的な資産クラスとの騰落率の比較



※すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

※上記グラフは、2015年7月～2020年6月の5年間における1年騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。なお、当ファンドは2015年7月17日設定のため、2016年7月から2020年6月までの平均値・最大値・最小値を表示しています。

※上記の騰落率は直近月末から60ヵ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

※当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

### ●各資産クラスの指数

日本株：東証株価指数（TOPIX）配当込み

先進国株：MSCIコクサイ・インデックス（配当込み・円ベース）

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み・円ベース）

日本国債：NOMURA-BPI国債

先進国債：FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

新興国債：JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド（ヘッジなし・円ベース）

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

東証株価指数（TOPIX）配当込みは、株式会社東京証券取引所の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、株式会社東京証券取引所が有しています。

MSCIコクサイ・インデックス（配当込み・円ベース）およびMSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み・円ベース）は、MSCI Inc.が開発した指数で、同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

NOMURA-BPI国債は、野村證券株式会社が作成している指数で、同指数に関する知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属しています。また、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより算出および公表されている債券指数であり、同指数に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド（ヘッジなし・円ベース）は、J.P. Morgan Securities LLCが算出・公表する指数で、同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

## ファンドデータ

### 当ファンドの組入資産の内容（2020年7月21日現在）

償還日現在における有価証券等の組入れはありません。

### 純資産等

項 目	第20期末
	2020年7月21日
純資産総額	4,142,143,552円
受益権総口数	4,535,283,281口
1万口当たり償還価額	9,133円15銭

※当作成期間（第20期）中における解約元本額は34,417,283円です。